

緊急下校・風水害等の「警報」発令時における児童の安全確保について

緊急下校について

ア 【集団下校】

登校班を利用して下校、緊急下校時解散場所で解散する。

イ 【保護者引き取り】

引き取り登録者が来校し、お子さんの教室で児童を引き取る。



1. 保護者引き取りを行う場合、メール配信を使って各家庭に連絡します。
 2. 児童は下校準備し、教室に待機しています。
 3. 担任は、保護者を確認してから児童を引き渡します。
 4. 保護者の来ない児童については、迎えがあるまで学校で保護しています。
- *かめクラブ・YMCA（学童）・アメリカ山ガーデンアカデミーに通っている児童は、学童の指導員さんとの引き渡し場所まで、担当職員が引率していきます。

風水害等「警報」・大規模地震警戒宣言の発令時における児童の安全確保について

	発令状況		学校の対応	家庭の対応
登校前	暴風警報 大雪警報 特別警報 降灰予報	横浜地方気象台より 午前6時時点で発令 継続中の場合	休校とします ◎原則として、メール配信はし ません。	・テレビ・ラジオ等により警報発 令の情報をキャッチし、児童は 登校させないでください。
	その他の警報注意報		通常通り授業 を行います。	・ご家庭（保護者）で判断してく ださい。 ※参照
	横浜市内で震度5強 以上の地震が発生	横浜市内で震度5強以上の 地震が一箇所でも発生した 場合	原則として 当日および翌日は休校 になります。	・被害が少ないなど状況によって 休校としない場合はメール配信 をします。
	大規模地震 (南海トラフ地震情報)	平成29年11月から自動的 に休校になる「警戒宣言」 は出ないことになりました。	市教委から「全市臨時休校」の指示があ れば休校、なければ通常通り授業 を行 います。	・学校からの「全市臨時休校」の メールがない場合は、ご家庭 （保護者）で判断してくださ い。 ※参照
	Jアラート	神奈川県内にJアラート が発令された場合	授業見合わせ （授業を開始する場 合はメール配信により通知）	・テレビ・ラジオ等によりJア ラートの情報をキャッチし、自 宅待機としてください。
在 校 中	暴風警報 大雪警報 特別警報 降灰予報 横浜市内で震度5強 以上の地震が発生 大規模地震 (南海トラフ地震情報) Jアラート	発令開始時	○原則として警報発令をもって下校 とします。（震度5強以上の地震 の場合は預かり又は引き渡し） ○集団下校する場合があります。但 し、帰宅することがかえって危険 であると判断された場合は、学校 で待機する場合があります。 ○場合によっては保護者引き取りと する場合があります。 ◎原則として、メール配信をします。	・テレビ・ラジオ等により 状況を把握し、できるだけ外 出を控え、連絡ができる ようにしてください。

※ 判断の基準は、お子さんにとって危険な状態かどうかということです。

お子さんの通学路の状況・お子さんの年齢・一緒に登校する子の有無などを考慮して判断してください。